

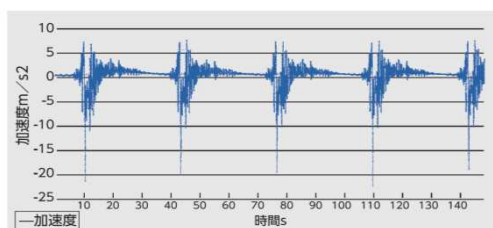
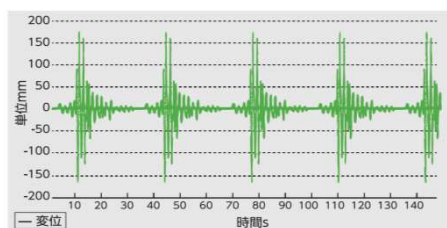
技術概要書（様式）

※別紙2

技術分類	☒ 安全・防災 ☐ 維持管理 ☐ 環境 ☐ コスト ☐ ICT ☐ 品質 （該当する分類に○を付けてください）		
技術名称	エバフリーBFP型	担当部署	営業部営業課
NETIS登録番号	KK-110066-A	担当者	中出、威
社名等	ユーシー産業株式会社	電話番号	06-6261-8870
技術の概要	1. 技術開発の背景及び契機 本製品は高架・屋外排水配管用で、従来塩化ビニル管(ゴム伸縮継手含む)で対応していた。本製品により現場に合わせて自在に曲管部の設置可能。接続箇所、接続部品が減るため、施工手間を省け、施工効率が良くなり、トータルコストの削減が可能。 2. 技術の内容 高架道路の橋梁配管、歩道橋等の排水配管及びその他屋外排水配管に設置する技術。従来、塩化ビニル管(ゴム伸縮継手含む)で配管していましたが、本製品は独自の「カフレス技術」により、パイプと継手部分が一体成型になっており、現場に合わせて自在に曲管部の設置可能。 ※カフレス技術とは、ホースやパイプと取り付け部品を一体成型にした技術。カフス(=部品)、レス(=いない)。 3. 技術の効果 ・フレキシブルなパイプ部分と継手部分を一体成型することにより、自在に曲管部の設置が可能になり、かつ接続箇所・接続部品が削減でき、施工性の向上、トータルコストの削減が図れる。 ・継手部分を滑らかで塩ビ管と同外径にしたことにより、パッキン等なしで市販の塩ビ管継手との接続が可能になり、接続部品点数の削減、施工時間の短縮に繋がった。 4. 技術の適用範囲 ①適用可能な範囲 高架道路の橋梁配管、歩道橋等の排水配管及びその他屋外排水配管、排水免振配管が必要な工事。 ②特に効果の高い適用範囲 新設橋梁配管、補修工事に発生する3次元配管を必要とする現場に特に効果が高いです。 5. 活用実績 国の機関 6 件（九州 0件、九州以外 6件） 自治体 27 件（九州 2件、九州以外 25件） 民間 94 件（九州 1件、九州以外 93件）		

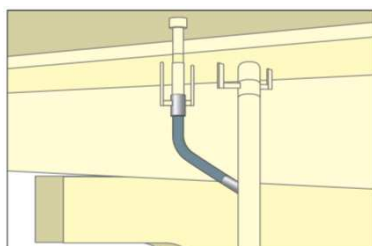
6. 写真・図・表

震度6強相当の地震波をクリア

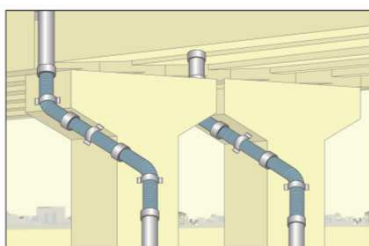


※構造物倒壊被害の
大きかった阪神・淡路
大震災の地震波周期を
5回連続再現した実験

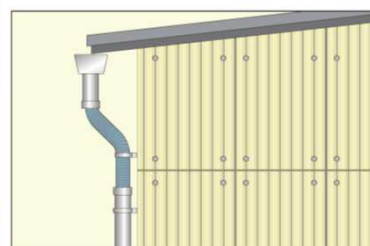
用途



床版排水装置の導水管



橋梁・高架排水



雨水排水管 (雨どい)

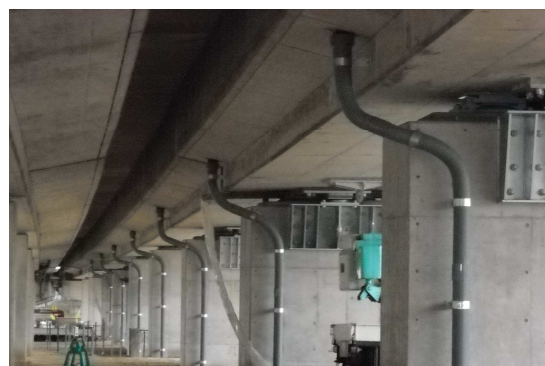
施工事例



橋梁用床版水抜きパイプとの組み合わせ
融雪剤によるステンフレキの



法面に沿わせた配管
法面から扇状に差し込んだボーリング配管を



橋梁・高架排水配管



仮設排水配管